

英語科学習指導案

日 時

展開学級

授業者

単元名 NEWCROWN 1 Let's Talk 4 買い物をしよう

1 単元の目標

- (1) 簡単な英語を使って買い物の交渉をすることができる。
- (2) 間違いを恐れず、積極的に買い物の交渉に取り組んでいる。
- (3) 買い物の交渉に必要な表現の知識を身につけている。

・ 本単元の指導に当たっての考え方

本単元では、海外旅行中の久美が、店で店員に欲しいものを伝え、値段をたずねる場面である。したがって、“How much ~ ?” を使って値段をたずねたり、“It's ~ .” などで値段を説明したりする表現を教科書を通して学び、実際の場面を想定し、ジェスチャーなどを交えながら、会話をする力を養いたい。

本単元の指導にあたっては、以下のことに注意したい。小学校外国語活動でも、「買い物」は扱われており、生徒にとっては比較的馴染みのある表現である。しかし、小学校では“How much? – Ten dollars.” のように省略されていたり、音声と文字が繋がっていなかったりすることが考えられる。改めて、音声とアルファベットを認識させ、フルセンテンスで文の構造を示し、生徒の理解を深めたいと考える。

また、本校の CAN・DO リストの形での学習到達目標では、1 学年の「話すこと（やりとり）」において、「自分の得意なことについて、短い会話をするすることができる」、「聞くこと」において、「授業中の先生の指示や簡単な電話の音声案内などの要点を聞き取って、その指示に従うことができる」ことを目標にしている。教科書本文にジェスチャーをつけて音読や暗唱をするなど、まずは教科書の内容を通して、会話の進め方や自然なやりとりの知識を身につけさせたい。

2 生徒の実態について

3 単元の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
① 間違いを恐れず、積極的に買い物の交渉に取り組んでいる。	① 簡単な英語を使って買い物の交渉をすることができる。		① 買い物の交渉に必要な表現の知識を身につけている。

4 指導と評価の計画 (全2時間)

時間	○ねらい ・学習活動	単元の評価基準	評価方法
1 本時	<ul style="list-style-type: none"> ○本単元で身につける技能や理解する内容を知る。 ・本単元で身につける技能や理解する内容を知る ○買い物の交渉に必要な表現を理解し、使う。 ・場面を理解し、音読練習をする。 ・ジェスチャーを加え、本文を会話らしく表現する。 ○How much ~? - It's ~. の会話表現を理解し、使う。 ・値段をたずねたり、説明したりする会話を練習する。 ・違う商品や金額で新しいスキットを作る。 	<ul style="list-style-type: none"> アの① イの① エの① 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の観察 星取り表 後日ペーパーテスト

5 本時の指導

(1) 本時の目標

- 簡単な英語を使って買い物の交渉をすることができる。 (表現)
- 間違いを恐れず、積極的に買い物の交渉に取り組んでいる。 (関心・意欲・態度)
- 買い物の交渉に必要な表現の知識を身につけている。 (知識・理解)

(2) 展開

過程(時配)	学習活動と内容	指導上の留意点	評価の観点
挨拶 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○英語で挨拶をする。 ・挨拶をする。 ・曜日、日付を答える。 ○英語の歌を歌う。 ・ABC song を歌う 	<ul style="list-style-type: none"> ・元気に挨拶をし、英語を学習する雰囲気を作る。 ・手話の手本を見せながら、教師も生徒と一緒に歌う。 	
warm-up (3分)	<ul style="list-style-type: none"> ○Quick Response をする。 ・テレビに映された数字(時刻、日付、値段など)を答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントを使用し、数字の読み方の復習を行う。 ・-teen, -ty には特に注意する。 	
導入 (7分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中心となる言語材料や本時の課題について確認する。 ・“Do you have any bags?”がどんな場面で使われるセリフなのか考える。(店での買い物、家族や友達との物の貸し借りなど) ・“How much is it?” がどんな場面で使われるセリフなのか考える。(店での買い物、料理の注文、運賃をたずねる、など) ・教科書開き、イラストを見て、2つの文がどんな場面で使われているか確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書は開かせずに行う。 ・大型テレビでセリフを表示し、教師が読み上げる。 ・you に誰を想定するかや、have の訳し方によって、色々な場面が想定できることを説明する。 ・ ・教科書を開かせ、もう1度2つの文が使用される場面や、意味を説明する。 	
<p>Goal: 値段を聞いたり、答えたりできる</p>			

	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の目標を確認する。 ・「学習の記録」に目標を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の記録を書かせ、本時の授業への見通しをもたせる。 	
展開1 (13分)	<ul style="list-style-type: none"> ○新出単語の意味を確認し、発音の練習をする。 ・大型テレビのフラッシュカードの音声に続き、発音する。 ・教師の質問に答える。 ○本文の、発音・強制・イントネーションを確認する。 ・デジタル教科書のモデルリーディングを聞く。 ○音読練習を行う。 ・リピート、個人、ペアでの練習を指示に従って行う。 ・教室を自由に動いてペアを探して練習をする。じゃんけんで勝った方が店員、負けた方が久美を担当する。男子2人、女子2人と練習できたら席に戻る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書のフラッシュカードを利用する。 ・単語の意味、発音を教師から質問する。その際、新出単語にはない cute, change についても触れ、確認する。 ・デジタル教科書を使用する。生徒が聞きとりづらそうな箇所は教師が再度読む。 ・読むときは、教科書を机に置き、相手の顔を見たり、ジェスチャーをつけるよう声かけをする。 ・相手が見つけられない生徒と、一緒に練習をする。 	間違いを恐れず、積極的に買い物の交渉に取り組んでいるか。
展開2 (3分)	<ul style="list-style-type: none"> ○パターンプラクティスを行う ・教師に“How much is it?”と聞く。 ・教師の質問に、“It's ~?”で答える。 ・生徒間で質問、答えを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントで商品と値段を見せ、質問・答え両方練習させる。 ・質問、答えを担当する列を指示する。 	
(5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○スキットの作成 ・隣の席の人とペアになり、ワークシート①を使用してスキットを作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを配布する。 ・タイマーを使用し、活動終了まで集中するよう促す。 ・早く作成できたペアは音読練習に移ってよい。 	簡単な英語を使って買い物の交渉をすることができたか。
(5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○スキットの音読練習 ・役割を決め、読む練習をする。 ○モデルリーディング ・挙手をし、その場で立って発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・挙手がなければ指名する 	
まとめ (7分)	<ul style="list-style-type: none"> ○星取り活動 ・ワークシート②に How much ~? – It's ~. の表現を使って文を作る。 ○学習の記録の記入 ○次回の内容を確認する。 ○挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・早く終わった生徒の添削、印をカードに押す。 ・振り返りを行うことにより、本時の達成感と、次時への意欲につなげることができたかを検証する。 	買い物の交渉に必要な表現の知識を身につけているか。

6 評価

簡単な英語を使って買い物の交渉をすることができたか。

(表現)

間違いを恐れず、積極的に買い物の交渉に取り組んでいるか。

(関心・意欲・態度)

買い物の交渉に必要な表現の知識を身につけているか。

(知識・理解)